

②【新潟県厚生農業協同組合連合会 小千谷総合病院】

住 所	〒947-8701 新潟県小千谷市大字平沢新田111番地		病床数：300床
診療科目	内科、消化器内科、神経内科、心療内科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科		
研修責任者名	柳 雅彦（病院長）	連絡先：TEL 0258-81-1600	連絡先担当者名：長谷川 拓史（総務課長）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 平成29年度：0人、30年度：0人、令和元年度：1人、2年度：1人 ・その他プログラム採用 平成29年度：4人、30年度：6人、令和元年度：6人、2年度：5人		
研修受け入れ可能診療科	学会認定専門医数	学会認定指導医数	
必修：内科、外科、小児科、産婦人科 選択研修：耳鼻咽喉科、整形外科	日本内科学会認定内科医3人、日本内科学会総合内科専門医3人、日本消化器病学会専門医4人、日本消化器内視鏡学会専門医3人、日本肝臓学会専門医3人、日本循環器学会循環器専門医1人、日本血液学会血液専門医1人、日本ヘリコバクター学会ピロリ菌感染症認定医1人、日本腎臓学会腎臓専門医1人、日本透析医学会透析専門医1人、日本外科学会外科専門医2人、日本消化器外科学会消化器外科専門医1人、消化器がん外科治療認定医1人、日本静脈経腸栄養学会認定医1人、日本がん治療認定医機構がん治療認定医1人、日本乳癌学会乳癌専門医1人、日本整形外科学会整形外科専門医1人、日本小児科学会小児科専門医4人、日本産科婦人科学会専門医3人、日本専門医機構認定産婦人科専門医1人、日本臨床細胞学会細胞診専門医1人、日本耳鼻咽喉科学会認定専門医1人、日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医1人	日本内科学会内科指導医1人、日本消化器病学会指導医2人、日本消化器内視鏡学会指導医1人、日本肝臓学会指導医1人、日本外科学会外科指導医1人、日本消化器外科学会消化器外科指導医1人	
施設の概説・特徴			
2017年4月開院 病床数300床 小千谷市ならびに隣接諸地域を主な診療圏として、地域での医療拠点としての役割を担う。 急性期医療から回復期・慢性期、そして在宅や施設への橋渡しに至るまでをトータルで実施する病院として医療を提供している。			
研修受け入れ可能診療科の説明			
内科：常勤医師8名 消化器、循環器、血液、腎臓などの内科疾患全般を扱う。 外科：常勤医師2名 消化器疾患を中心に、一般外科領域も対象に治療に当たる。 小児科：常勤医師1名 新生児から中学生までの子供に関する疾患を幅広く扱う。 産婦人科：常勤医師3名 思春期から老年期まで、全ての女性に関する疾患を幅広く扱う。また、分娩も取扱う。 耳鼻咽喉科：常勤医師1名 耳、鼻、口腔、咽頭、喉頭、顔面、頸部の疾患について診断・治療を行う。 整形外科：常勤医師1名 四肢、脊椎、外傷、骨、関節、筋肉、靭帯など運動器に関する疾患を幅広く扱う。			
研修の概説と特徴			
研修診療科での専門分野の指導医が、外来や入院での診療、臨床検討会、当直などの研修指導にあたる。 小千谷地域での医療を中心的に担っていることから、急性期医療から慢性期まで、さらには在宅や施設サービス等との連携まで、全人的包括的な医療を経験できる。			
研修医の当直			
週1回程度、指導医と共に、第二当直医として勤務し、救急患者の診察・検査・治療、三次救急病院への転送を体験する。			
処 遇			
●給与：1年次（月額基本給）350,000円、2年次（月額基本給）380,000円 （諸手当）通勤手当：上限50,000円、時間外手当、当直研修手当 ●食事：院内食堂は無、売店有、弁当か外食 ●宿舎：借り上げ宿舎 住居手当あり（上限50,000円） ●居室：研修医専用室有 ●図書：図書室有、常勤科関連の主要雑誌有 ●インターネット環境：各自の机から接続可 Wi-Fi 有			